



令和元年度 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」三股町の結果について

本調査は、小学校第5学年及び中学校第2学年を対象とした実技に関する調査と児童生徒質問紙調査です。

今回の調査によって測定できることは、学校における教育活動の一部ではありますが、結果を真摯に受け止め、今後の指導に生かしていくことが大切であると考えています。

町教育委員会といたしましては、この結果を分析し、児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣を把握し、体力の向上に向け、取組の重点を定め、各学校の実態に応じて支援をしてみたいと考えています。

また、子どもたちの健やかな成長のためには、家庭、地域の協力が欠かせません。今後とも各学校へのご理解とご協力をお願いいたします。



1 令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の概要について

- 実施日
2019年4月～7月
- 対象
小学校第5学年（男130名 女167名）中学校第2学年（男118名 女135名）
- 目的
 - ・ 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
 - ・ 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
 - ・ 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。
- 内容
 - ア 実技に関する調査【テスト8種目】
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ボール投げ（小学校はソフトボール 中学校はハンドボール）
*中学校は、持久走（男子 1500m、女子 1000m）又は 20m シャトルラン
 - イ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等）

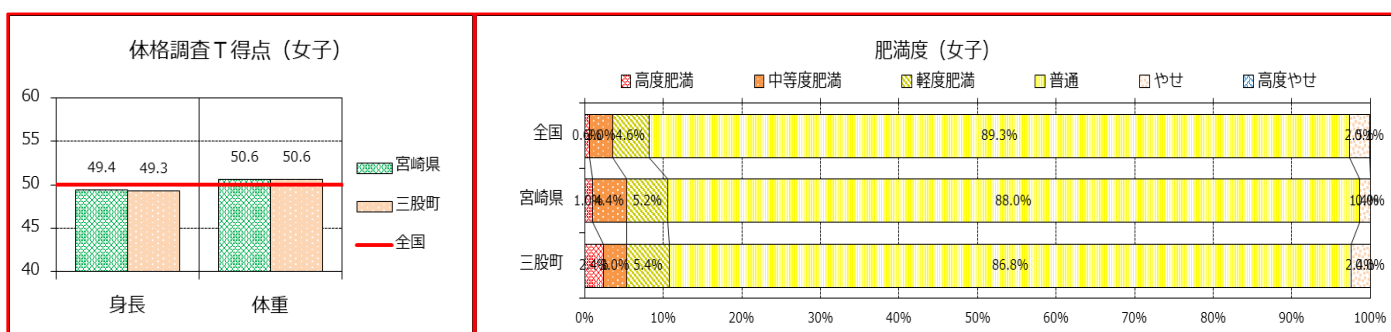
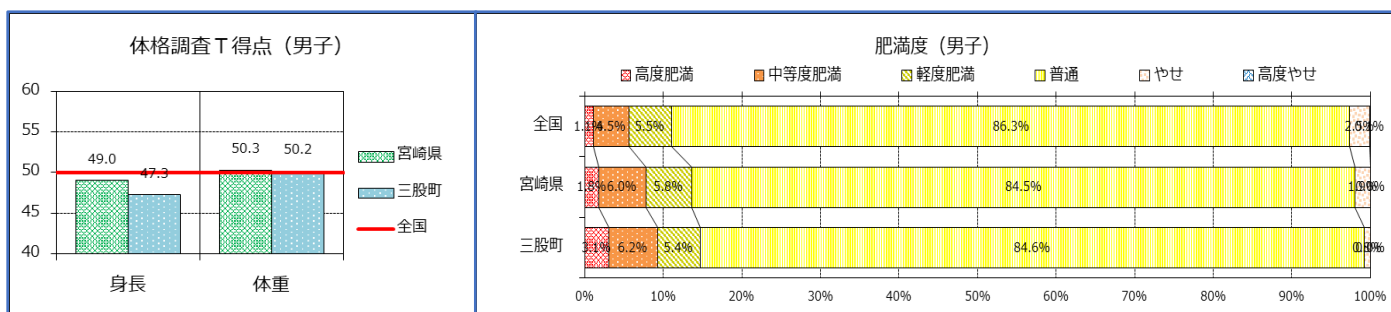


体力テスト種目		単位	体力要素	測定
①	握力	kg	筋力	左右握力の平均値
②	上体起こし	回	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
③	長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離
④	反復横とび	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
⑤	20mシャトルラン 持久走（中学校）	回	全身持久力	20m 走行の折り返し回数
			長距離走能力	男子 1500m、女子 1000m の走行時間
⑥	50m走	秒	疾走能力	50m の疾走時間
⑦	立ち幅とび	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離
⑧	ボール投げ	m	巧緻性・投球能力	ソフト（ハンド）ボールを遠投した距離
体力合計点		点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点	
総合評価		5段階	8種目の体力テストをすべて実施した場合、体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価	

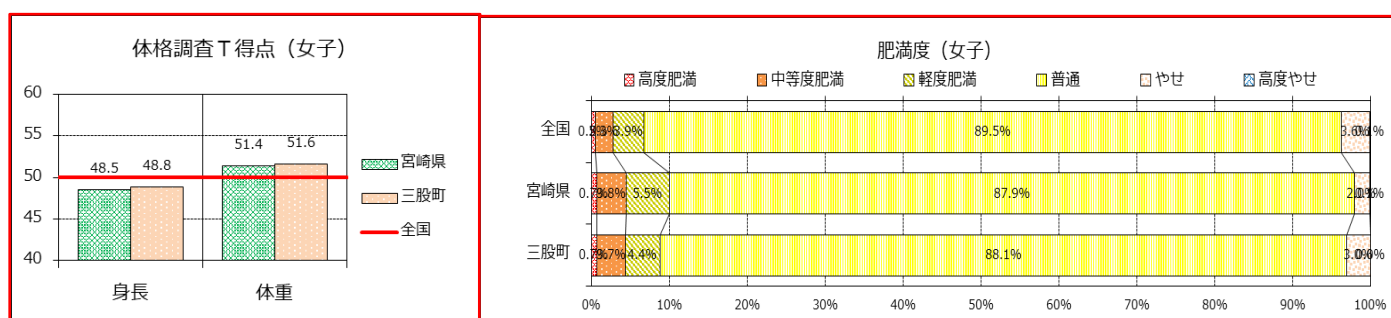
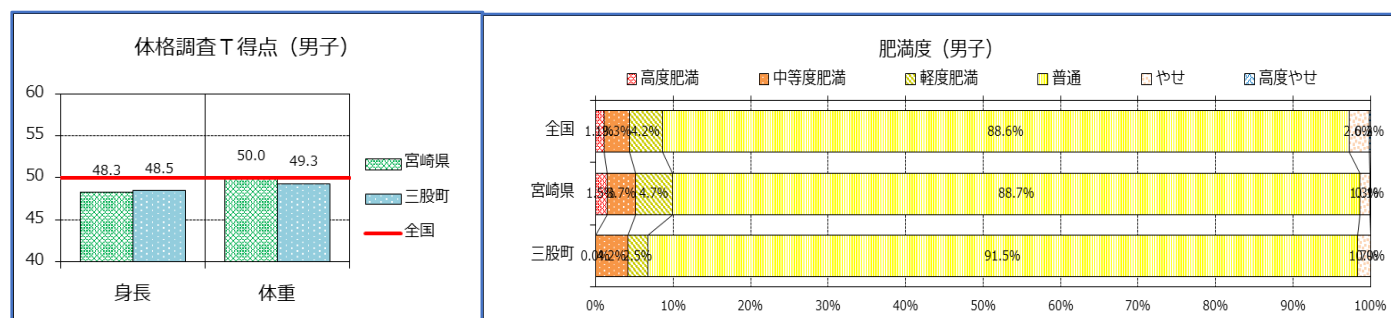


■ 体格集計

(1) 小学校



(2) 中学校



T得点：全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する平均 50 点、標準偏差 10 点の標準得点。「T得点=50+10×(調査結果-平均値)/標準偏差」

【小学校】

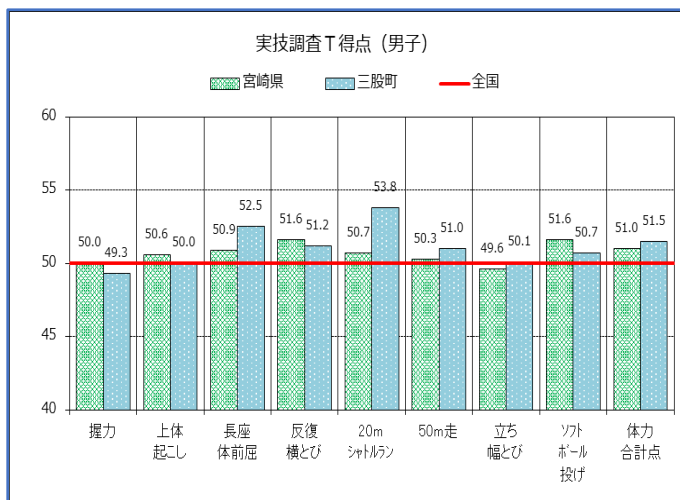
- ▲ 男子は、全国に比べ肥満傾向児童の出現率の割合が 4 %高い状況にあります。
- ▲ 女子は、全国に比べ肥満傾向児童の出現率の割合が 3 %高い状況にあります。

【中学生】

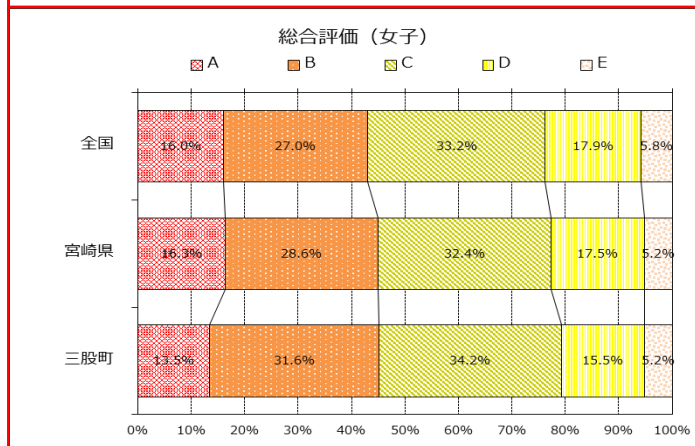
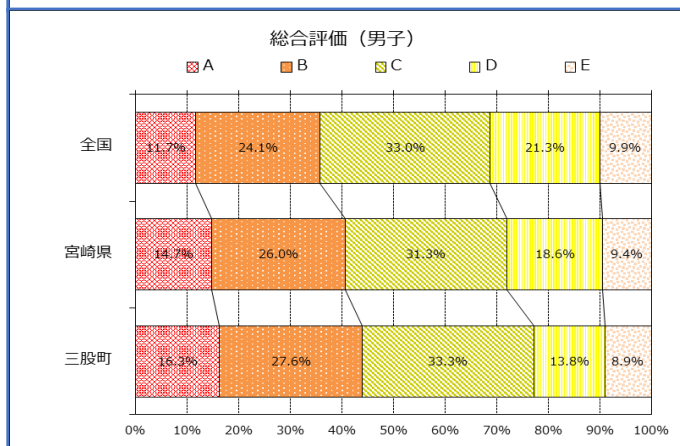
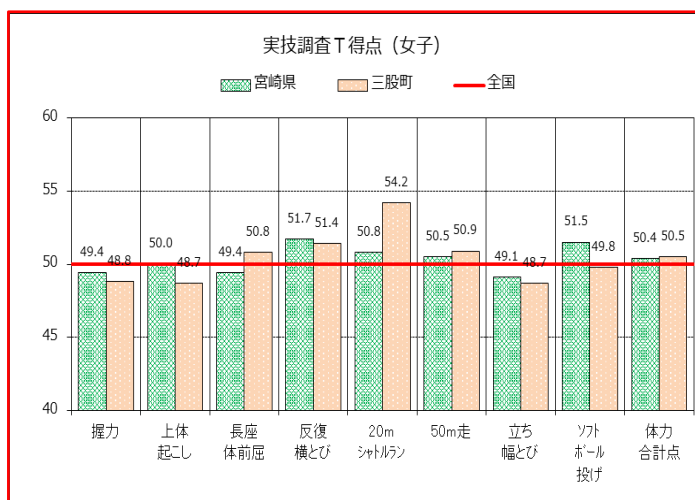
- ◎ 男子は、肥満及び痩身傾向の出現率の普通が 91.5 %と高い状況にあります。
- 女子は、肥満及び痩身傾向の出現率が全国とほぼ同程度の状況にあります。

■ 実技集計

(1) 小学校 【男子】



【女子】



【男子】

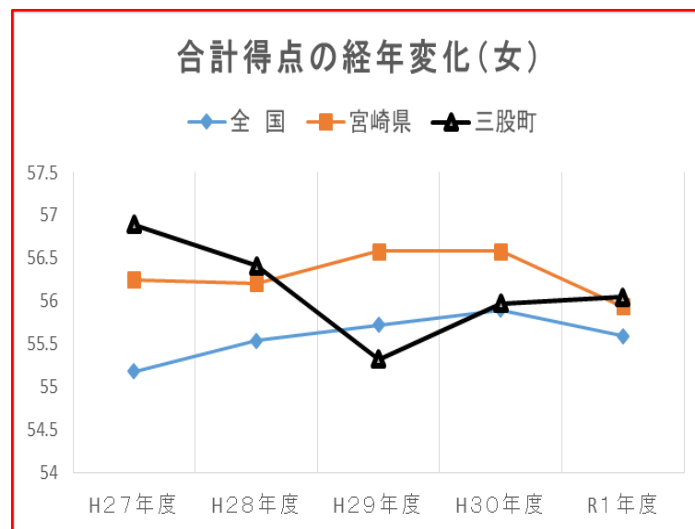
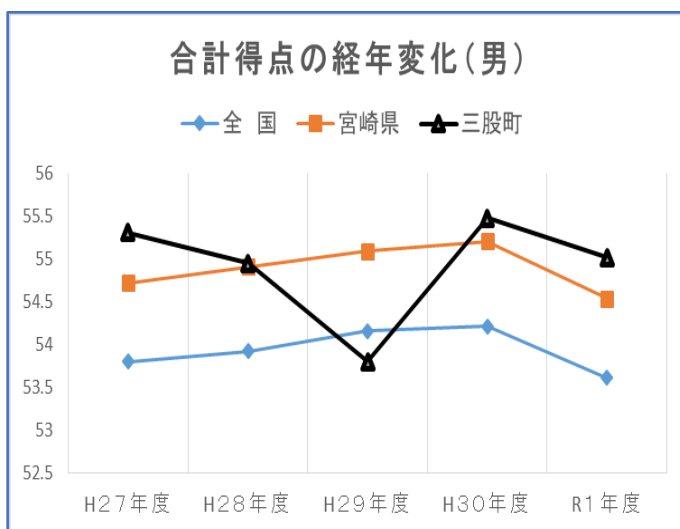
◎ 体力の合計得点は、全国及び県の合計得点を上回っています。種目別においては、6種目において全国の平均値を上回っており、特に20mシャトルランは実技調査T得点で3.8得点上回っています。

◎ 総合評価AB群の割合が全国に比べ8%高く、CD群の割合は、8%低い状況にあります。

【女子】

○ 体力の合計得点は、全国及び県とほぼ同程度です。(8種目中4種目が全国の平均値を上回る)

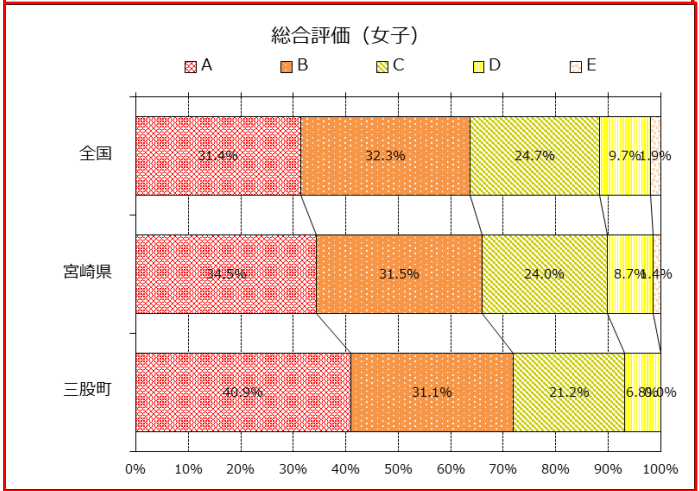
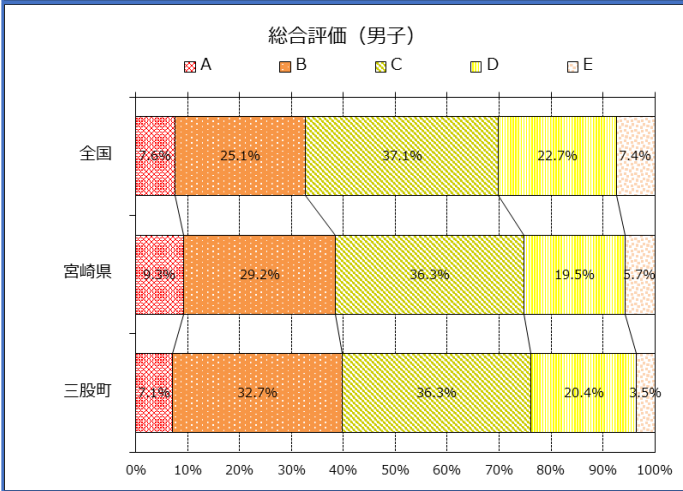
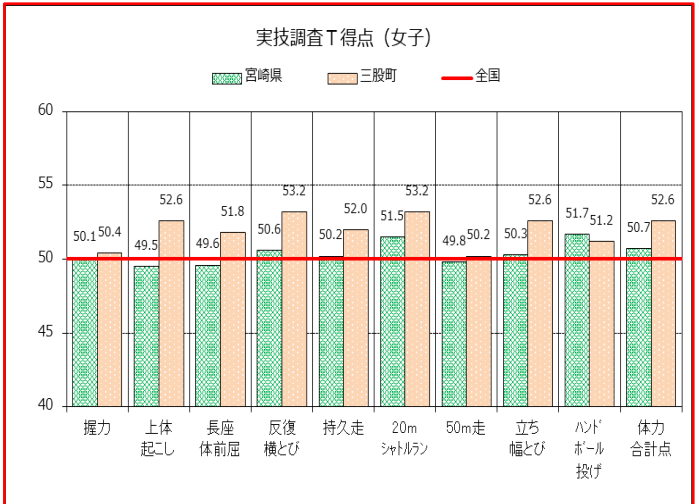
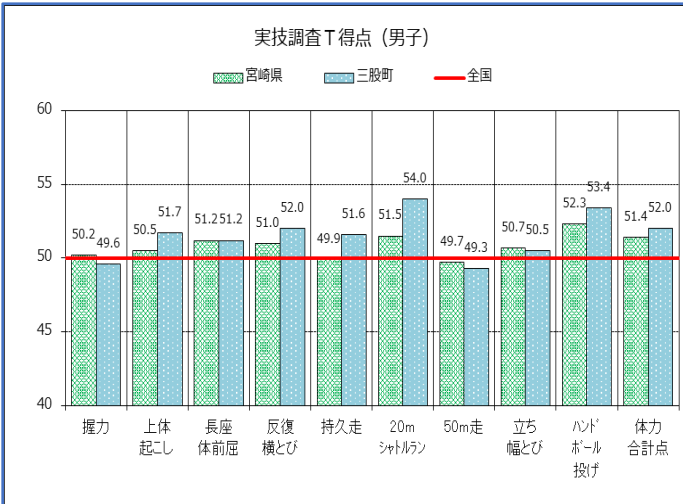
○ 総合評価Aの割合が全国及び県に比べ低い状況にありますが、総合評価DE群の割合も低い状況にあります。



(2) 中学校

【男子】

【女子】

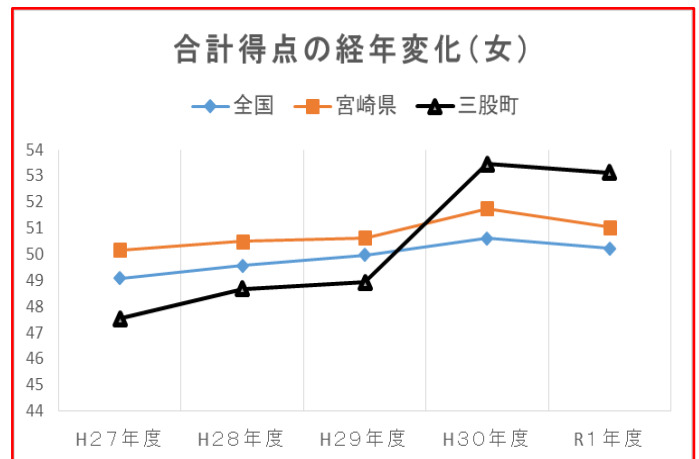
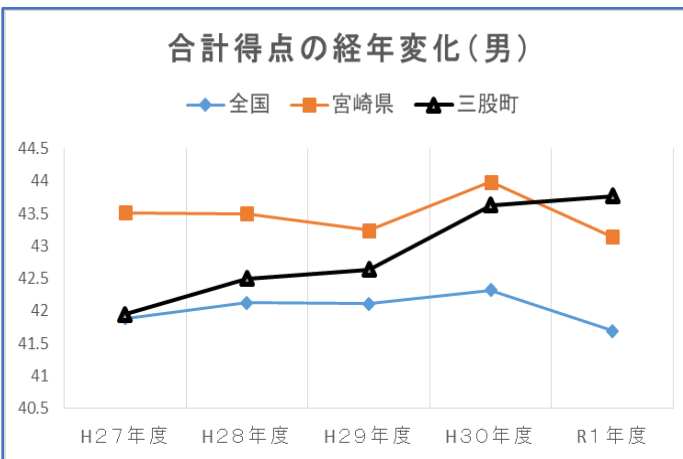


【男子】

- 体力の合計得点は、全国及び県を上回っています。種目別においては、7種目において全国の平均値を上回っています。
- 総合評価Aの割合が全国及び県に比べ低い状況にありますが、総合評価DE群の割合も低い状況にあります。

【女子】

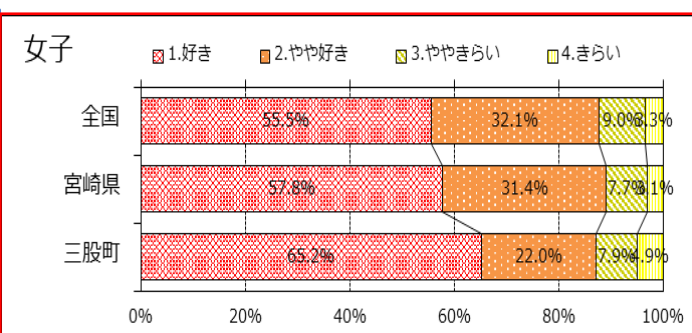
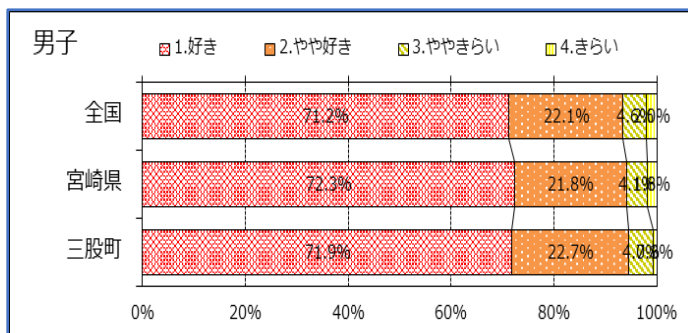
- ◎ 体力の合計得点は、全国及び県の合計得点を大きく上回っています。
- ◎ 総合評価Aの割合が全国及び県に比べ高い状況にあり、総合評価DE群の割合は低く、かなりバランスの良い状況にあります。



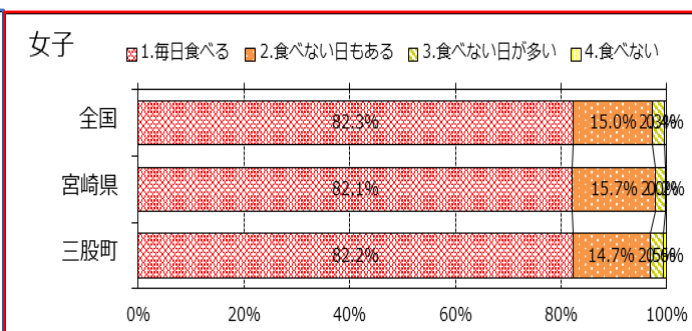
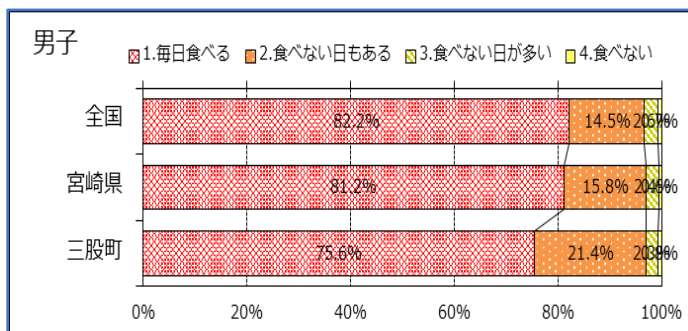
■ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等）

(1) 小学校

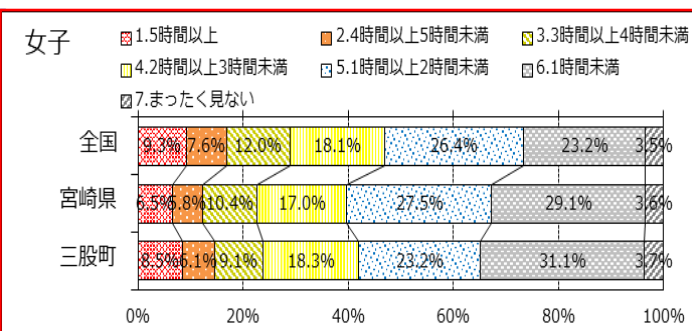
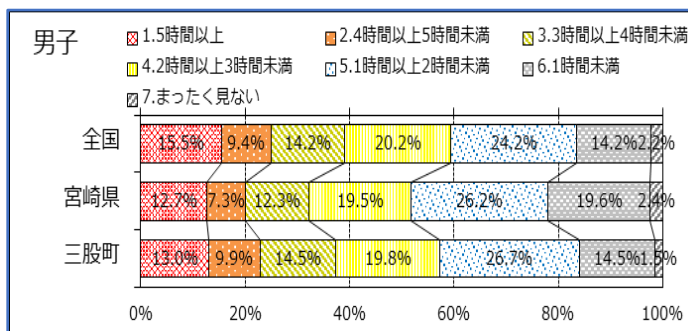
○ .運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。



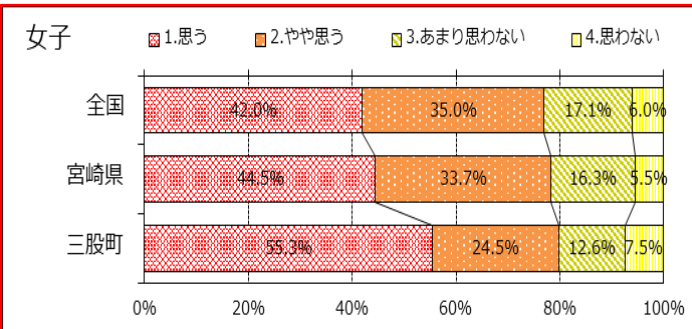
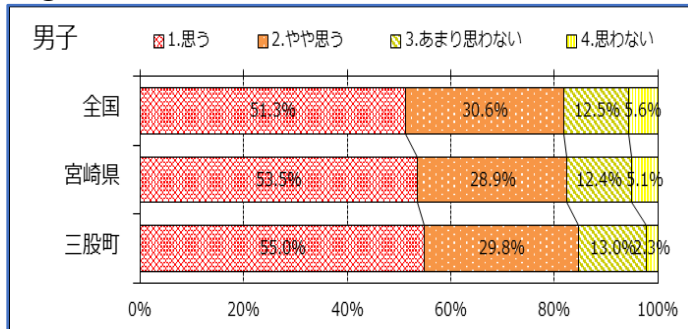
○ 朝食は毎日食べますか。（学校が休みの日もふくめます）



○ 平日（月～金曜日）について聞きます。1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



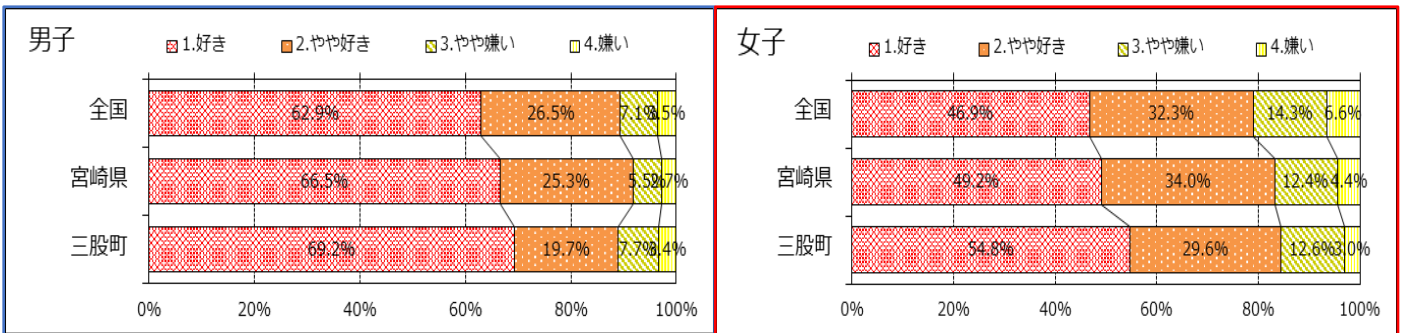
○ .体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。



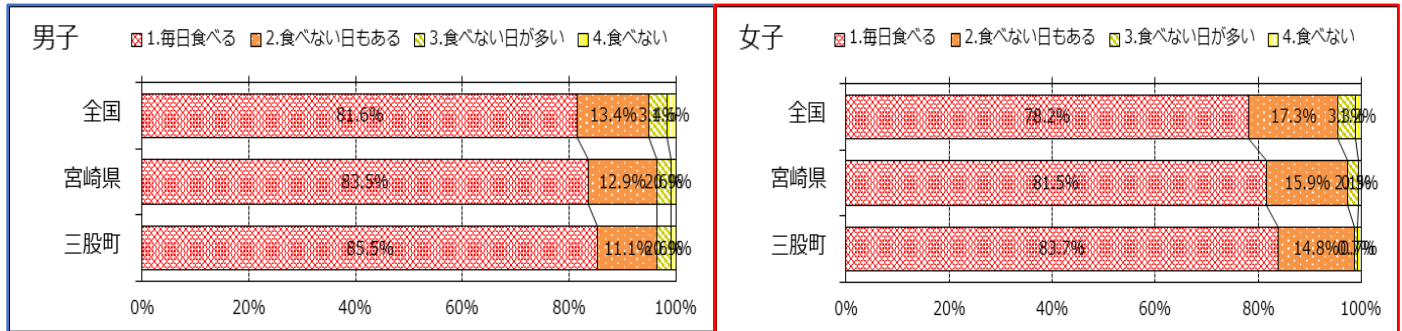
- 運動やスポーツをすることを「好き」と回答した児童は、男子は全国と同程度で、女子は全国・県を上回っています。しかし、女子は、「きらい・ややきらい」と回答した児童も多く、二極化傾向が見られます。
- 朝食を「毎日食べる」と回答した児童は、男子は、全国・県を下回っており、女子は同程度です。
- テレビやゲーム機等の画面を見ている時間は、男子は全国と同程度ですが、女子は、全国・県より少ない傾向にあります。
- 体育の授業で学習している内容は将来役に立つと「思う」と回答した男子は全国をやや上回っています。女子は、「思う」「思わない」とともに全国・県を上回っており、二極化傾向が見られます。

(2) 中学校

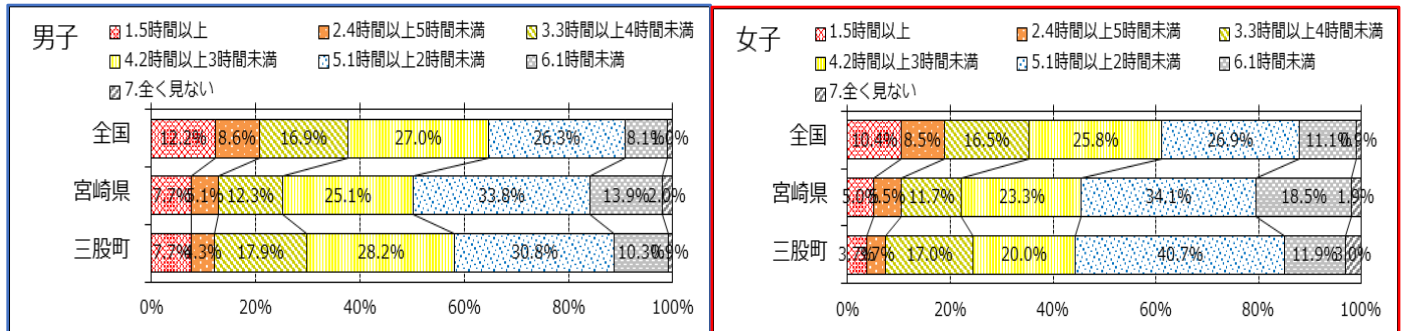
○ .運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。



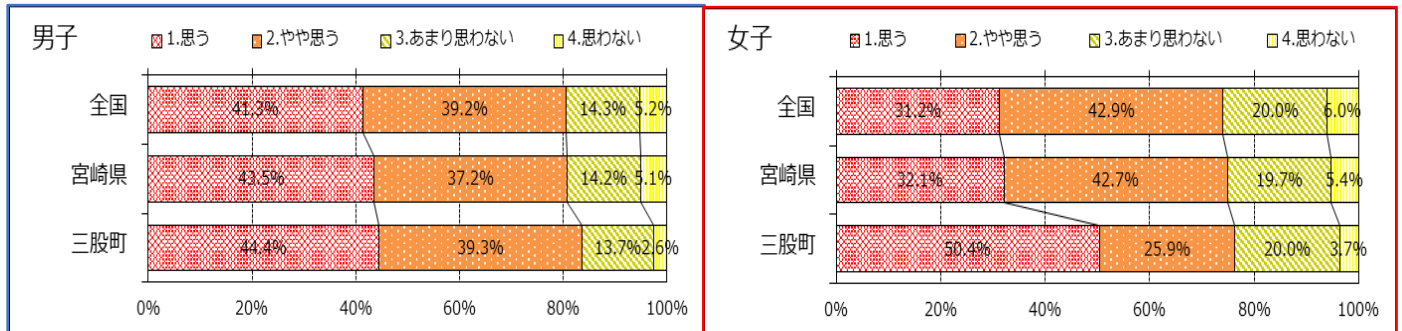
○ 朝食は毎日食べますか。（学校が休みの日も含める）



○ 平日（月～金曜日）について聞きます。1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



○ .体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか



- 運動やスポーツをすることを「好き」と回答した生徒は、男女ともに全国・県を上回っています。
- 朝食を「毎日食べる」と回答した生徒は、男女とも全国・県を上回っており、特に女子は5.5%上回っています。
- テレビやゲーム機等の画面を見ている時間は、女子は、全国・国に比べかなり少ない状況にあります。男子については、全国・県と比べ「長時間（4時間以上）」については少ない状況にあります。
- 体育の授業で学習している内容は将来役に立つと「思う」と回答した生徒は、男女とも全国・県を上回っており、特に女子は、19.2%上回っています。